



アレン認知能力障害モデル

ACLS-5 入門セミナー

Activityを用いた作業療法士のための認知能力評価法

日時 2019年11月30日(土) 13:30~16:30

会場 東京福祉専門学校 第3校舎 (東京都江戸川区)

費用 3000円(資料のみ)
11500円(資料、ACLS-5評価キット/日本語版説明書)

講師 岡村 太郎 (千葉県立保健医療大学 作業療法学専攻 教授 PhD OTR)
渡辺 陵介 (イムス板橋リハビリテーション病院 MS OTR)

理論背景は？

作業療法理論の1つ

アメリカの作業療法士 (Claudia K. Allen, MA, OT, FAOTA)が開発した理論です。開発されて50年以上経った今も理論の改訂がされています。

どんな方法？

革細工のレーシングを観察

ACLS-5という評価法では、革細工のレーシングの観察内容を点数化し、認知能力の推定ができます。20分程度でできる簡便な評価法です。

何が分かるの？

具体的な遂行能力を予測

認知能力に見合ったADL・IADLの介助量、ゴール設定、適切な難易度のActivityの提供が可能となります。日本ではFIM、MMSEとの相関が確認されています。

申込み
QRコード



主催：一般社団法人 日本アレン認知能力障害モデル研究会
お問い合わせ: allen.cognitive.group@gmail.com